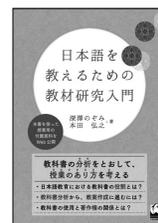


くろしお出版

日本語を教えるための教材研究入門

■深澤のぞみ/本田弘之[著] / A5判 / 本体1,800円+税

日本語教科書の分析をととして授業のあり方を考える初の入門書。授業で教科書を使う前にどう分析すればよいのか？ 教科書分析から教案を作成するには？ 教科書と「著作権」の関係とは？ 本書を使った授業用の付属資料を Web 公開。



日本語教師のための シャドーイング指導

■迫田久美子/古本裕美[編著] 倉品さやか/山内豊/近藤妙子[著] / A5判 / 本体2,000円+税

シャドーイングを授業に取り入れるための入門書。シャドーイングが日本語学習者の「わかる」を「できる」へとつなげられる有効な訓練法であることを紹介。さらに、それを実践するための指導法や評価の仕方、日本国外の実践例も。



日本語教師のための 実践・読解指導

■石黒圭[編著] / A5判 / 本体2,200円+税

日々の授業に役立つ、好評「実践」シリーズ第三弾。学習者の「つまずき」を解消するポイントや教室活動を丁寧に解説、「読む力」と「考える力」を育成するための、優れた授業実践を紹介。読解授業の難しさを解決するヒントが満載。



超基礎・日本語教育

■森篤嗣[編著] 太田陽子/奥野由紀子/小口悠紀子/嶋ちはる/中石ゆうこ / 柳田直美[著] / A5判 / 本体1,600円+税

日本語教育の基礎的な知識から実習まで。最新でもっともわかりやすい日本語教育の入門書。まずは日本語の模擬授業を体験してみることを最短距離で目指す。日本語教育を知る、日本語教師になりたい人の入り口に。



中国朝鮮族の言語使用と意識

■高木丈也[著] / A5判 / 本体4,500円+税

中国東北地方に住む中国朝鮮族の言語と使用意識について、著者が2014年以降、単身現地を巡って独自に行った調査をもとに記述言語学的・社会言語学的観点から分析を行う。平成30年度新村出記念財団、刊行助成を受けて刊行。



日本語配慮表現の原理と諸相

■山岡政紀[編] / A5判 / 本体4,200円+税

「つまらないのですが」などに代表される、日本語配慮表現について、研究を行うための原理を整頓する。また、その機能についてポライトネス理論をもとに考察、外国語との対照も試みる。研究の基本とその広がりが見える好著。



日本語と世界の言語のとりたて表現

■野田尚史[編] / A5判 / 本体4,500円+税

「だけ」「さえ」「も」といったとりたて表現が世界の言語ではどのように表されているか、日本語との共通点や相違点を通して明らかにする。これまでの研究動向や古代日本語、また日本語学習者の誤用なども含め幅広く検討する。

